

次世代型地域医療介護連携ツール ポケットファーマシー®

ポケットファーマシーは**クラウド型**
多職種連携システムで、電子版お薬
手帳の機能を有します。

医療法の改正や、社会ニーズの変化
に伴う患者の視点を重視することにより
選ばれるツールとして日々、
進化しつづけます。



特定の機能を有する薬局の認定制度への対応

薬局・薬剤師は、厚労省の「患者のための薬局ビジョン」及び「改正薬機法」を踏まえ、患者様に自身に適したマイ薬局を選択してもらいます。入退院時の医療機関等との情報連携や在宅医療等に、地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局(地域連携薬局)とがん等の専門的な薬学管理に他医療提供施設と連携して対応できる薬局(専門医療機関連携薬局)について、都道府県知事の認定制度への対応が必要です。

地域連携・かかりつけ薬局として残っていくために重要な取り組みです。
ポケットファーマシーをそのサポートツールとして導入しましょう！

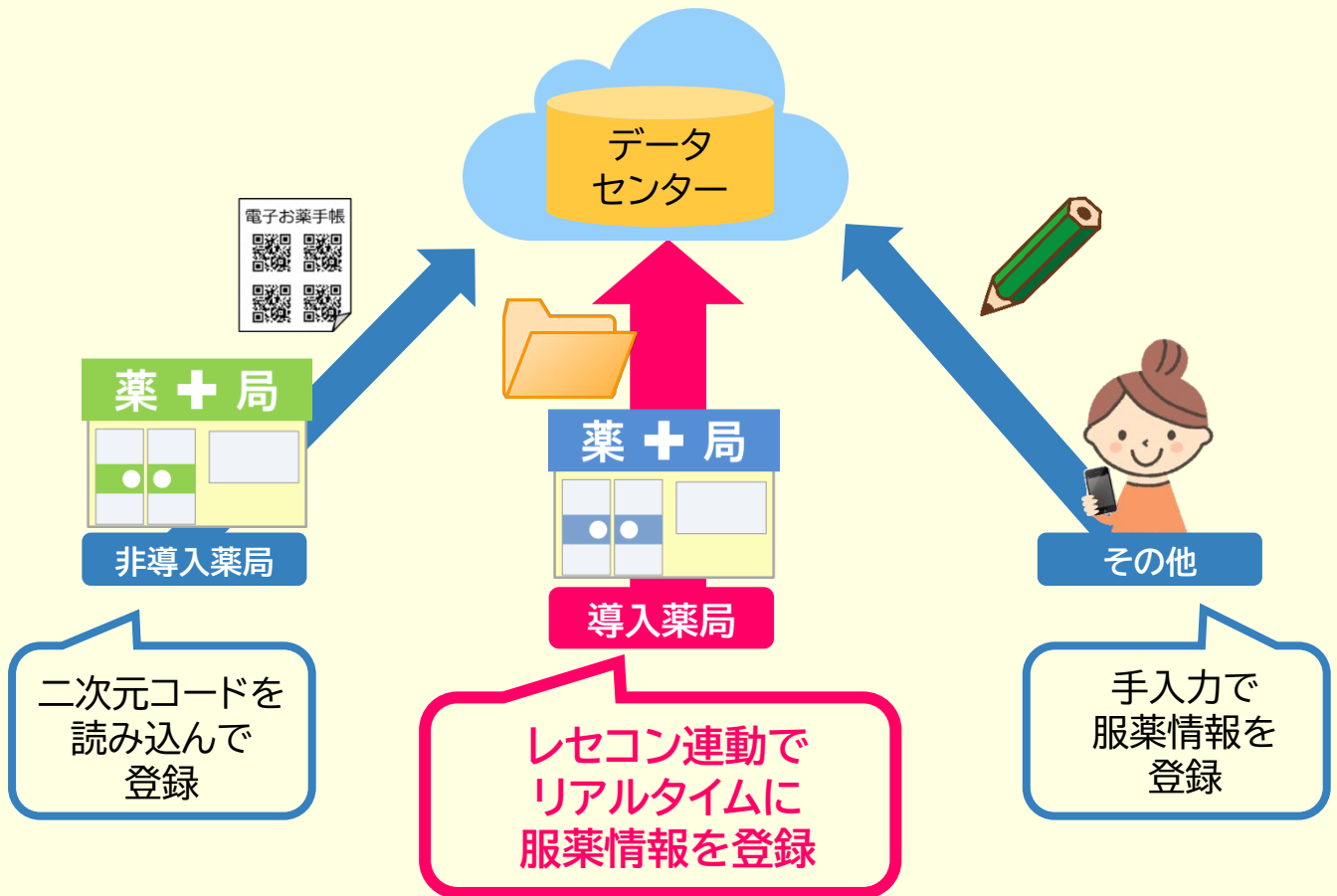
| | 専門医療機関連携薬局 | 地域連携薬局 | ポケットファーマシーの対応機能 |
|--------------------|--------------------------|--------|----------------------|
| 要件 | 服薬情報の一元的・継続的把握と指導 | | ・電子版お薬手帳 ・全患者調剤検索 |
| | 夜間・休日の対応 | | |
| | 医療機関等との情報連携、処方提案 | | 多職種連携機能 |
| | 入退院時に患者の服薬情報を入院施設と共有 | | |
| | 専門医療機関の医師、薬剤師等との治療方針等の共有 | — | |
| | 患者様が利用する地域連携薬局等との服薬情報の共有 | — | |
| | 服薬情報等の処方医等への提供 | | 服薬フォロー機能 |
| | 在宅医療への対応 | | 在宅機能 |
| | 患者様のプライバシーに配慮した薬局店舗の構造設備 | | 薬局の構造や対応力が要件です |
| | 一定の研修を受けた薬剤師の配置 | | |
| | 麻薬調剤、無菌調剤の対応 | | |
| | 専門医療機関等との合同研修の実施 | — | |
| 学会認定等の専門性が高い薬剤師の配置 | — | | |



認定要件の達成を
ポケットファーマシー
がサポートします！

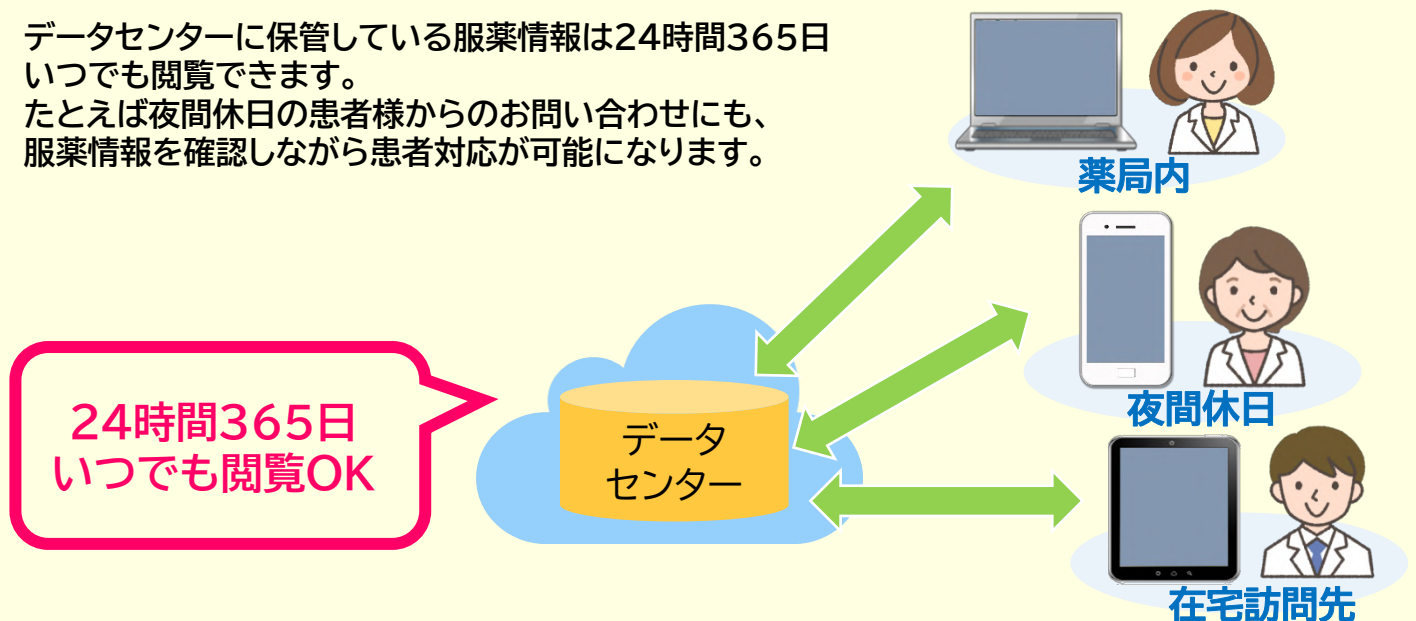
服薬情報の一元的・継続的管理

ポケットファーマシー導入店舗はレセコン連動により、服薬情報が自動登録されます。
非導入店舗はお薬手帳用二次元コードをポケットファーマシーで読むことで服薬情報が登録されます。
そのほか、手入力でも登録することもできます。
これらの情報をポケットファーマシー上で一元的・継続的に管理できます。



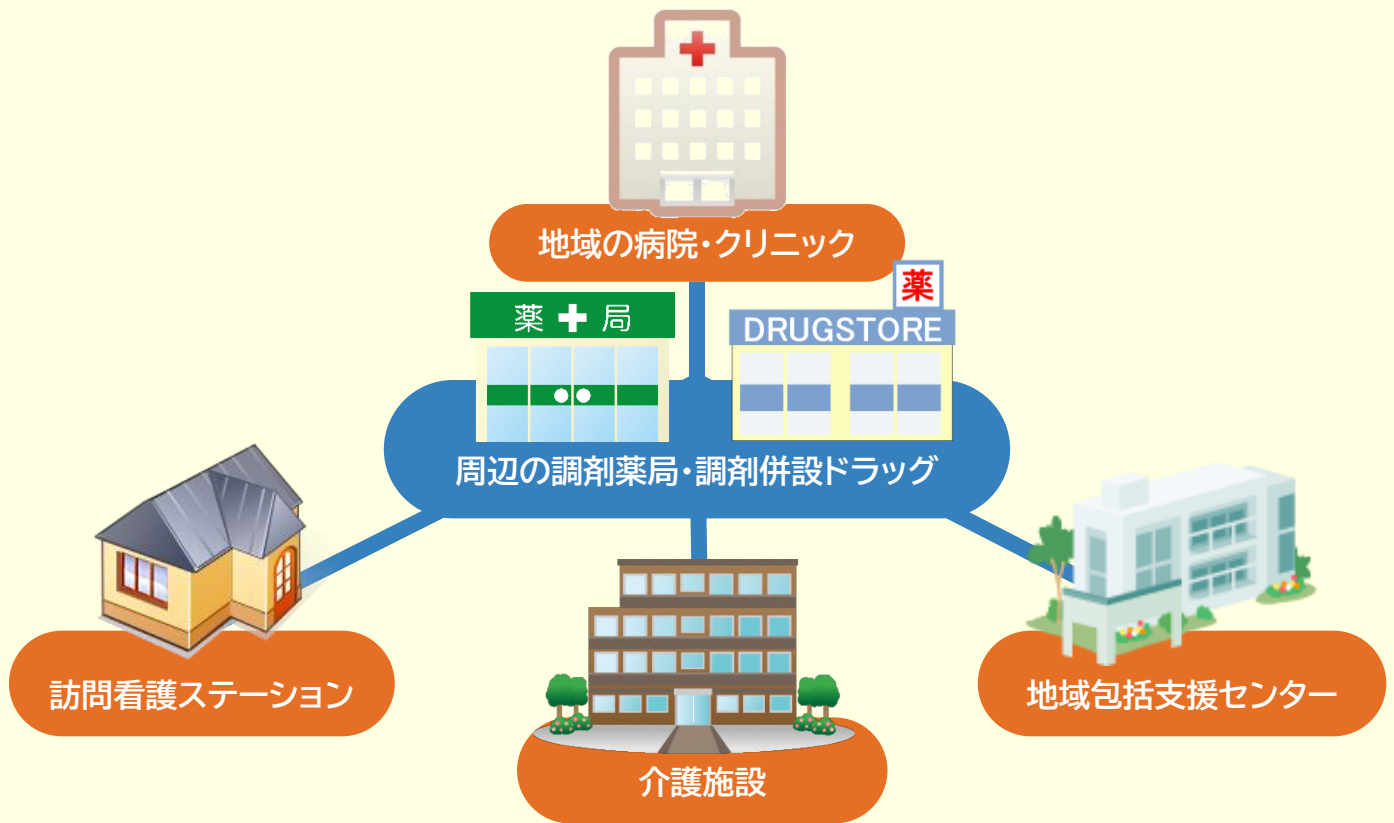
夜間休日の対応

データセンターに保管している服薬情報は24時間365日いつでも閲覧できます。
たとえば夜間休日の患者様からのお問い合わせにも、服薬情報を確認しながら患者対応が可能になります。



医療機関との情報連携・服薬情報等の提供

病院・クリニックや介護施設と、その周辺の薬局・調剤併設ドラッグストアを結びます。お薬手帳の情報や患者の検診情報・バイタル情報を多職種間で共有し、さらにチャットによるコミュニケーションによって、地域医療介護連携の輪を構築することができます。

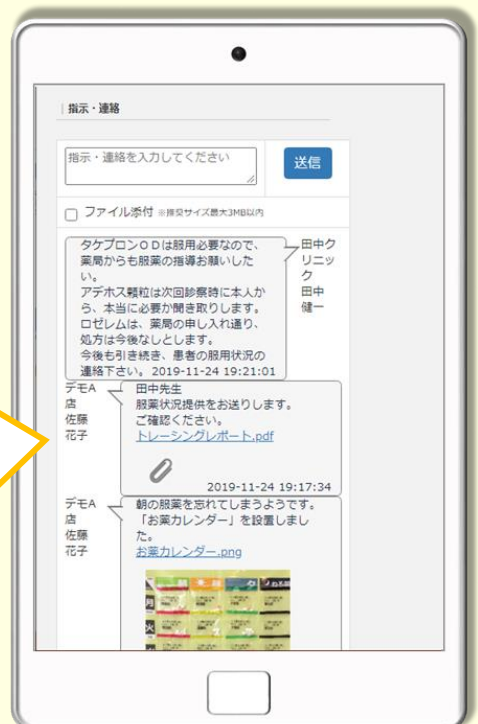


医療機関等の多職種との情報連携 ※PC・タブレット・スマホから利用可能



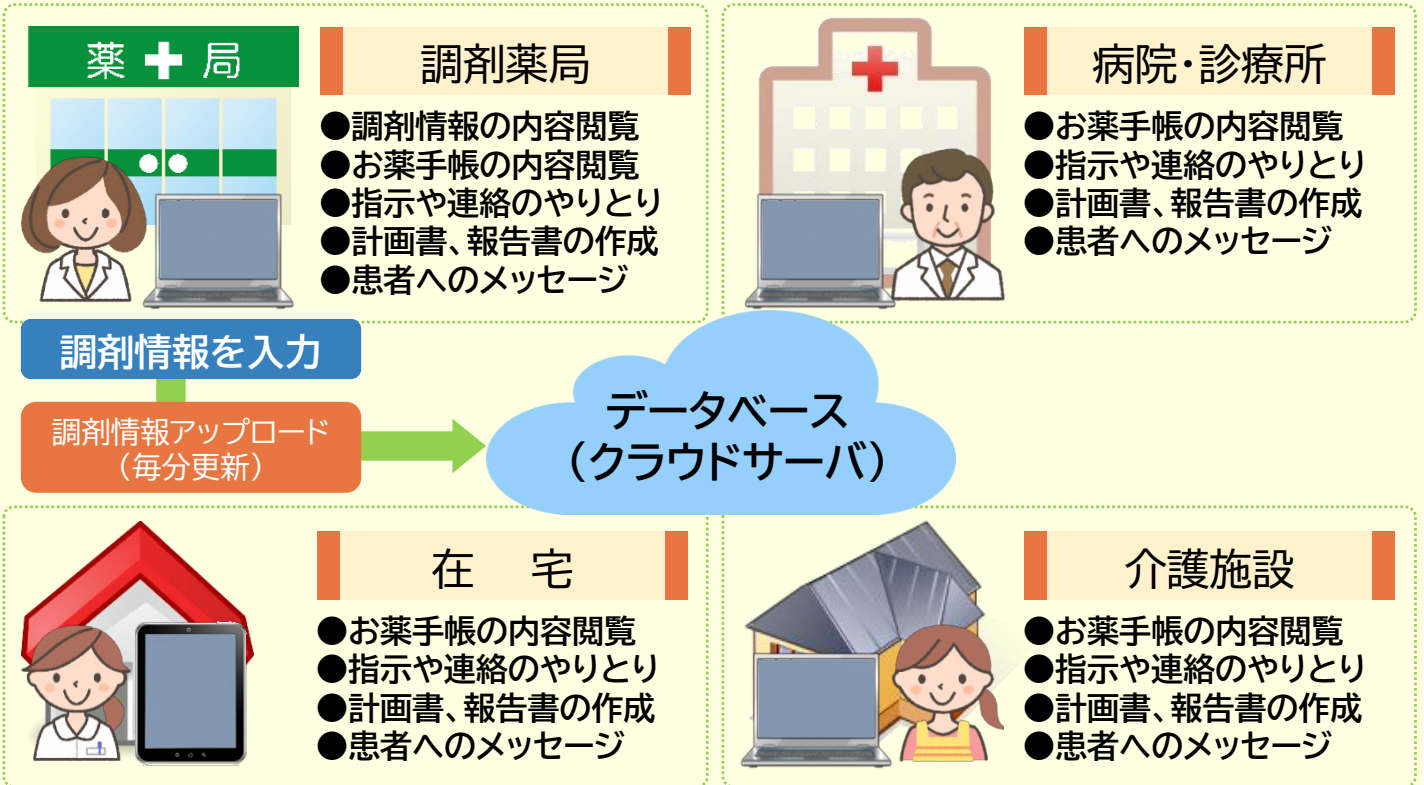
お薬手帳情報やOTC購入歴、バイタル記録、服薬記録がいつでも閲覧できます。

多職種間でチャットによるコミュニケーションがとれます。トレーシングレポート等のファイル送付もできます。



入退院時の服薬情報を入院施設と共有

病院、クリニック、薬局、施設の多職種関係者と服薬情報・患者情報を共有できます。



在宅医療への対応

患者様を一人で闘わせない！ポケットファーマシーで応援します！！



お薬飲んだよ!!

服薬状況をリアルタイムに確認でき、メッセージ送信による支援が可能。また、服薬状況をまとめて処方元へ報告することができます。



遠方のご家族とも情報共有

おばあちゃんお薬飲んだかな？



在宅訪問指導の計画書や報告書がポケットファーマシーで作成でき、多職種連携している医師やケアマネージャーに共有することができます。

| 計画書 | |
|-------------|--|
| 訪問予定日 | 3月17日、3月28日 |
| 既往歴 | 2000年頃に大腸ポリープ 28歳時の虫垂炎（虫垂切除術あり） 輸血症：なし |
| 禁忌・アレルギー | なし |
| 副作用・相互作用の課題 | フロモックス錠75mgを服用してアナフィラキシーになった経験がある モーラステープで重度の炎症 |
| 併用薬 | なし |

| 報告書 | | | |
|--------|--|----------------|----|
| 処方内容 | メトグルコ | | 後 |
| | オルメテックOD錠2.0mg | 1T 28日分 分1 夕食後 | |
| | フルイトラン錠1mg | 1T 28日分 分1 夕食後 | |
| | デルモゾールG軟膏 | 10g 1日1回塗布 | |
| 処方内容変更 | メトグルコ錠250mg | | |
| 服薬状況 | アムロジピン錠5mg「Nikap」2錠 朝に服用忘れ オルメテックOD錠2.0mg 5錠 服薬 | | |
| 説明対象者 | 本人 | | |
| 保管状況 | 普通 | 服薬時間 | 普通 |
| 飲み残し | 時々 | 要工夫調剤 | ない |
| 副作用 | ない | 他科受診 | ない |

医師・ケアマネに共有可能

PDF出力可能

薬機法改正①:服用期間中のフォローアップ

薬機法改正により義務化された「服薬フォロー」を効率よく行うための機能です。あらかじめセットした時間に、患者様にフォローメッセージが自動発信されます。患者様は、メッセージの中の選択肢をタップして返答する簡単な操作です。

電話フォローが必要な患者の絞り込み

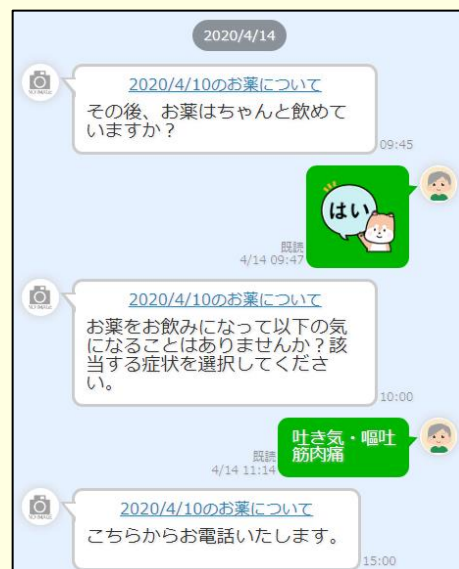
簡易的なフォローメッセージによって、本当にフォローが必要な「重点フォロー患者」を洗い出します。

事前の電話可否確認、電話可能時間の確認

質問メッセージで、あらかじめ「電話の可否」や「応対可能時間」をヒアリングしておくことで、患者様に電話に出てもらいやすくし、電話が繋がらずに何度も掛け直すといった作業負担を減らします。

患者様とのコミュニケーションツール

フォローメッセージをきっかけに患者様とのコミュニケーションが図れます。相談しやすい環境作りをお手伝いします。



ご利用薬局からのお声

【コミュニケーションアップ】

患者様の返答率は4～5割ほどだが、返答が無かった患者様でも、次回来局時に相談していただけることがある。

「実は悩みを抱えている患者様が多くいる事がわかった。メッセージを送ったことで、薬局に相談しやすい雰囲気が作れたのだと思う。」

【電話フォローより楽】

外来業務の合間に多くの患者様をお電話でフォローするのは、患者様のご都合もあり、なかなか難しい。

「メッセージ送信なら、たいして時間もかからない。患者様のご都合や時間帯も気にせず、業務の合間に送信することができる」

【かかりつけ薬剤師の算定に繋がる】

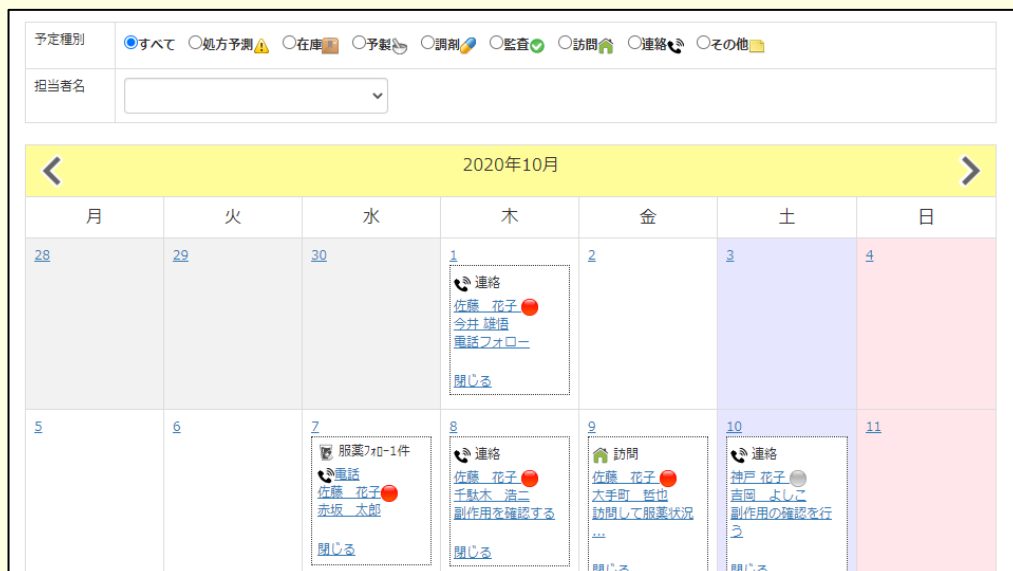
フォローメッセージを送ることで患者様とコミュニケーションを取る良いきっかけ作りになる。

「患者様の悩みが聞けたり、薬局に相談しやすい雰囲気が作られると、かかりつけ薬剤師の案内もしやすい。かかりつけ薬剤師の同意が得やすくなったと思う。」

全患者を対象とした服薬フォロー

レセコン連動で全患者を対象に服薬フォロー計画が立てられます。
 【2021年6月リリース】現在の電子お薬手帳患者のフォロー結果を記録したり、トレーシングレポートが作成できる機能を全患者に拡張。

カレンダーで服薬フォロー予定が管理できます。

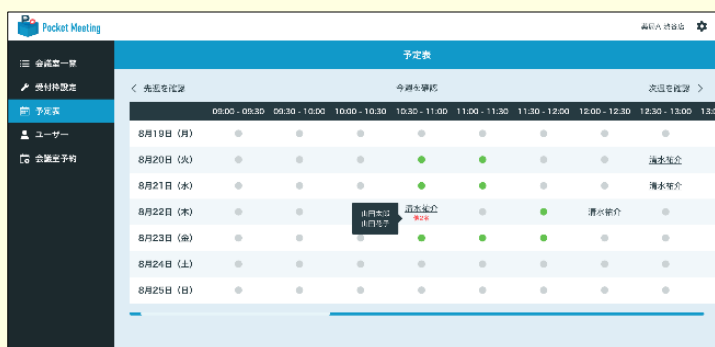


チェックマークや旗マークなど、完了した予定や重要な予定はアイコンをつけて一目でわかります。



薬機法改正②: オンライン服薬指導

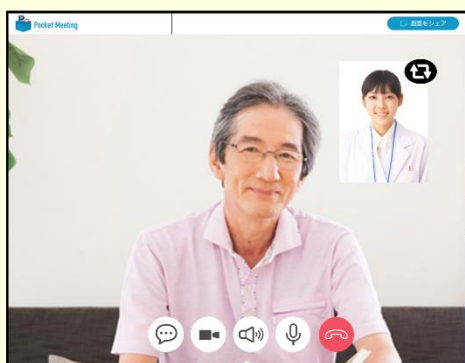
0410対応によるビデオ通話での服薬指導や2020年9月より始まったオンライン服薬指導をポケットファーマシーがサポートします。



薬局側がオンライン服薬指導の「**受付可能日時**」を設定し、患者様が予約を入れます。



予約時間になったらビデオ通話でオンライン服薬指導を開始します。



ポケットファーマシーでお薬手帳を確認しながら服薬指導ができます。

電子版お薬手帳

お薬情報の自動連携

以下①、②いずれかの簡単操作でお薬情報の自動連携がスタートできます！

患者様のスマホで画面提示してもらい、

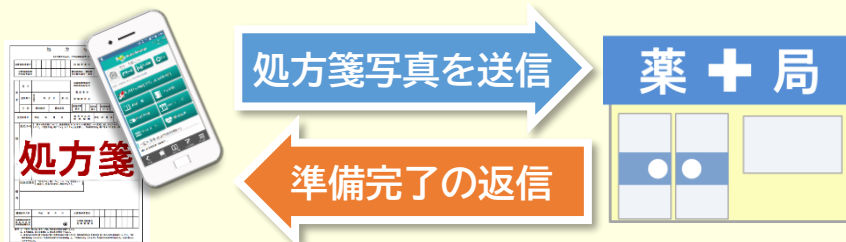
①バーコードを読み取る

②「認証キーを送信」ボタンを押してもらう
その後、薬局画面の手帳発行ボタンを押すだけです。

初回のみ行っていただければ、次回以降はレセコンを入力するだけで自動でお薬情報が登録されます。



処方せん送信



ポイント

- ・患者様の待ち時間を短縮
- ・事前の在庫確認
- ・広域の処方箋を獲得して集中率低下
- ・患者様にマイ薬局に指定してもらいリピート率アップ

手帳に記録する

- ・ポケットファーマシー導入薬局ならレセコン連動で調剤情報が自動的に取り込まれます。
- ・他の薬局に行った場合は二次元コードや手入力でお薬が登録できます。
- ・既往歴や副作用、アレルギーといった情報やOTCの購入歴が登録できます。

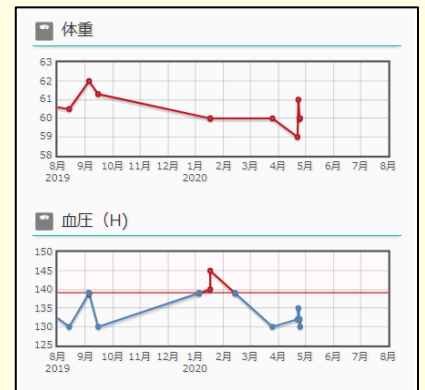
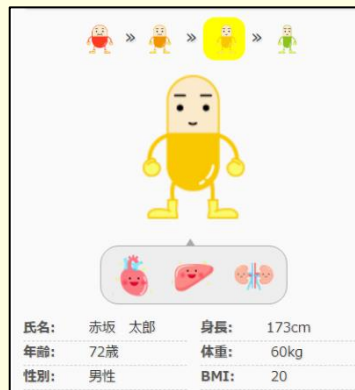
電子版お薬手帳

健康を管理する

カレンダーで服薬記録やメモが登録できます。
登録情報は薬局や医療関係者に共有できます。



検診情報やバイタル情報をグラフィカルに管理できます。



お薬手帳を見る



医薬品をタップすると薬情を表示。後発品のある先発薬は推奨後発品が表示され、後発品比率アップに役立ちます。



薬剤師や医師等からの伝言が確認できます。

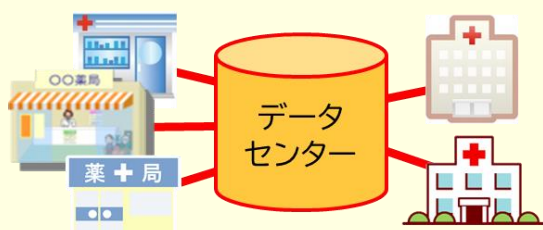


【事例】 災害時対策:江戸川区薬剤師会様



災害時には加盟店で調剤を受けている全患者情報を確認し、適切な調剤を行うことが可能（江戸川区と「災害時における医療救護活動に関する協定」を締結）

浸水により薬局に保管していた患者情報が消失したり紙の手帳を紛失したり不携帯の場合でも、避難した患者様の調剤情報を把握し適切な調剤を行いたい。



ポケットファーマシーでデータセンターに全患者情報を自動バックアップ。災害時に調剤情報を確認することが可能。また医療従事者と共有することも可能。

【事例】 薬薬連携によるアドヒアランス維持



医師・病院薬剤師

がん患者様が在宅に移ったあと、薬の副作用のために服薬をやめてしまう

薬局の薬剤師と協力して退院後のアドヒアランスを維持できないかなあ？

副作用や体調の変化を早期に発見できないかなあ？

病院と近隣の数十薬局がポケットファーマシーで連携開始

テーマ「薬薬連携:患者様を一人で闘わせない！」

病院とその近隣の数十薬局がポケットファーマシーで副作用マネジメントネットワークを形成。お薬手帳情報や患者の服薬記録・副作用メモ等をいつでも見られるようにし、ポケットファーマシー上で患者様に対してメッセージ送信も可能な見守り体制を構築！

【事例】 介護施設との連携(東京都)



看護師
介護スタッフ

紙のお薬手帳ってお薬の
確認が大変なのよね…。
ご家族にお渡しする薬情の
用意も手間だし…。

ポケットファーマシーで
連携しませんか？
とっても楽になりますよ♪



薬剤師

ポケットファーマシーで連携開始

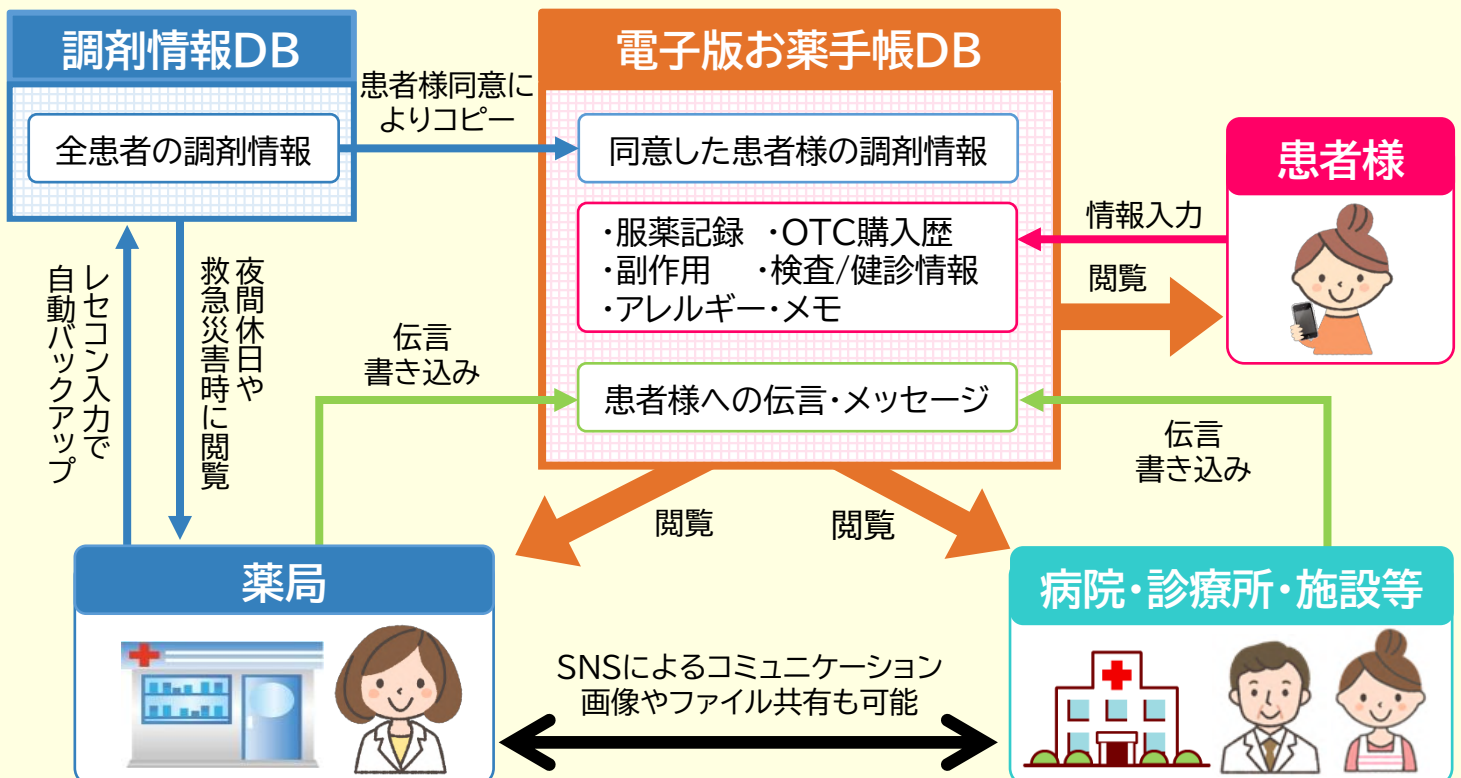
✓ お薬手帳をクラウド化

お薬手帳がタブレットやPCで見られるようになり、紙のファイリングの苦労も
調剤歴を確認する手間も大きく削減！

✓ ご家族にポケットファーマシーで情報提供

ご家族にはポケットファーマシーお薬手帳でお薬の情報が共有可能に！

システムイメージ図



(※)通信はすべて厚生労働省ガイドラインに沿って暗号化されています

参考情報

医療機関・医師との連携が求められる調剤報酬の主な項目

| | | |
|---|---|---|
| 地域支援体制加算1 | 39点 | 調剤基本料1の保険薬局(必須3+選択1) |
| 地域支援体制加算2 | 47点 | 調剤基本料1の保険薬局(地域支援体制加算1+選択3以上) |
| 地域支援体制加算3 | 17点 | 調剤基本料1の保険薬局(麻薬小売業+必須2+選択1以上) |
| 地域支援体制加算4 | 39点 | 調剤基本料1以外の保険薬局(選択8以上) |
| 連携強化加算 | 2点 | 地域支援体制加算の届出、災害・新興感染症発生時等の対応体制 |
| 調剤後薬剤管理指導加算 | 60点 | インスリン製剤またはSU薬が処方された患者に、電話で使用状況、副作用の有無等を確認し、薬学的管理指導を実施。結果を医療機関に文書で報告。 |
| 服用薬剤調整支援料2 | 実績あり 110点 それ以外 90点 | 複数の医療機関から合計6種類以上処方されている患者に対し、患者や家族の求めに応じて、服用薬の一元的把握と、重複投与解消に係る提案報告書を処方医に送付。 |
| 特定薬剤管理指導加算2 (ハイリスク薬加算) | 100点 | 連携充実加算を届け出ている医療機関で抗がん剤を注射された患者で、抗がん剤を調剤した患者が対象。レジメンを確認し、必要な薬学的管理と指導を行い、電話で服用状況、副作用の有無を確認。結果を文書で医師に報告。 |
| 吸入薬指導加算 | 30点 | 喘息または慢性閉塞性肺疾患の患者が対象。医療機関または患者・家族からの求めがあった場合で、医師の理解があった場合に、文書と練習用機器で指導を行う。 指導内容を医師に情報提供。お薬手帳に記載でも可。 |
| 経管投薬支援料 | 100点 | 胃瘻もしくは腸瘻の患者が対象。医療機関または患者もしくは家族からの求めで医師の理解を得た場合に簡易懸濁法に関して支援する。 |
| 重複投与・相互作用防止 ・残薬調整に係るもの以外 ・残薬調整に係るもの | 40点 30点 | 薬歴や患者および家族などの情報から重複投与や相互作用などが考えられる際に、処方医に連絡し、処方変更が行われた場合に算定。 |
| 退院時共同指導料 | 600点 | 医師または看護師等と共同で退院後の在宅療養での薬剤説明・指導を行い、文書により情報提供。 |
| 服薬情報等提供料1、2 | 1、30点 2、20点 | 1は、医療機関からの求めに応じて、患者の服用薬や服薬状況などを把握して、医療機関に情報提供する。 2は、患者もしくは家族からの求めに応じて薬剤師が必要と認めた場合。 |
| 外来服薬支援料1、2 | 1、185点 2、7日分 につき34点 (43日分以上 240点) | 1、患者もしくは家族または医療機関からの求めに応じて、服薬の自己管理が困難な患者に一包化やカレンダーなどで整理し、処方医に報告。 2、一包化支援、内服薬のみ |



ポケットファーマシーの詳しい説明やお見積り、ご導入等に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

 ポケットファーマシー 販売株式会社

〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-8-4 BABAビル6F
TEL : 03-6667-0462 Mail : info@ppsales.jp

販売代理店